

平成16年3月期 第3四半期業績の概況（連結）

平成16年2月6日

上場会社名 日本精工株式会社
 コード番号 6471
 (URL <http://www.nsk.com>)

上場取引所 東・大・名・福・札
 本社所在都道府県 東京都

代表者 取締役社長 氏名 朝香 聖一
 問合せ先責任者 取締役 執行役員 経理部長 氏名 三木 玄夫 TEL (03) 3779-7056

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法の最近連結会計年度における方法との相違の有無 : 有
 影響額が僅少なもののについては、一部簡便的な手続きを用いております。

連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 連結子会社 (増加) 5社 (減少) 6社
 持分法適用会社 (増加) 1社 (減少) 1社

四半期業績の概況の作成初年度であるため、平成15年3月期第3四半期との対比は行っておりません。

2. 16年3月期第3四半期の連結業績（平成15年4月1日～平成15年12月31日）

(1) 連結経営成績の進捗の状況

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16年3月期第3四半期	383,504	-	16,668	-	12,235	-
(参考)15年3月期	522,820		17,847		10,821	

	四半期(当期)純利益		1株当たり 四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	百万円	%	円 銭		円 銭	
16年3月期第3四半期	8,993	-	16 68		16 52	
(参考)15年3月期	2,670		5 22		-	

(2) 連結財政状態の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年3月期第3四半期	606,169	184,477	30.4	342 08
(参考)15年3月期	593,098	170,566	28.8	316 27

(注) 期末発行済株式数(連結) 15年12月期 539,281,031株 15年3月期 539,313,053株

[連結キャッシュ・フローの状況]

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年3月期第3四半期	23,859	14,605	16,105	51,934
(参考)15年3月期	30,961	16,223	11,819	58,938

3. 平成16年3月期の連結業績予想（平成15年4月1日～平成16年3月31日）

業績予想の見直しは行っておりません。

経営成績及び財政状態

1. 経営成績

(1) 当第3四半期の概況

当第3四半期におけるわが国経済は、中国などアジア向けを中心に輸出が堅調であったことに加え、国内企業の設備投資が増えてきており、順調に回復してきております。しかしながら、雇用や所得環境は改善しておらず、個人消費は持ちなおしの動きが見られるものの家計部門の回復は弱いままであります。

海外においては、米国経済はハイテク産業がパソコン需要の拡大に牽引され回復してきました。欧州経済はドイツが10年ぶりのGDPマイナス成長となり、またユーロ高の影響などから復調が遅れております。アジア経済は、中国が「世界の工場」のみならず「世界の市場」としても台頭してきております。

このような状況の中、当社グループは収益向上に努めて参りました結果、当第3四半期の連結業績につきましては、売上高は3,835億4百万円、営業利益は166億68百万円で営業利益率は4.3%となり、前期通期の営業利益率3.4%に対しましては0.9ポイントの利益改善となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

軸受

自動車産業向けが、国内、海外ともに順調に推移し、前年同期の売上水準に比し順調な増加となりました。一般産業向けについて国内は同比較で大幅に増加しましたが、海外は欧州、米州では売上水準が伸び悩む結果となりました。その結果、軸受の売上高は2,461億2百万円、営業利益は161億65百万円となりました。

自動車関連部品

国内売上はシートベルト事業譲渡の影響があり売上は減少となりましたが、それ以外の自動車関連部品の合計売上は前年同期とほぼ横ばいとなりました。海外は米州、アジアにおいて売上が大きく伸びましたが、欧州は伸び悩みました。その結果、自動車関連部品全体の売上高は945億57百万円、営業利益は29億71百万円となりました。

精密機器関連製品

IT関連、工作機械向けなどの需要が急回復し、国内売上が前年同期比では大幅増の水準になり、アジアも順調な推移となっておりますが、米州は売上の回復とはなっておらず、欧州は依然として低水準から脱しておりません。その結果、売上高は321億34百万円と高い水準に近づいてきましたが、営業損益は未だ回復途上にあり13億90百万円の損失となりました。

その他

当第3四半期の売上高は107億10百万円、営業利益は9億72百万円となりました。

所在地別セグメントの業績は次のとおりであります。

日本

軸受販売では、工作機械向け、一般機械向け、市販向けが前年同期に比し回復してきましたが、電機・情報向けが海外移転、流体軸受化などにより減少しました。自動車向けは同比で自動車完成車台数が合計では減となりましたが、トラック用需要増等により売上は伸ばすことができました。自動車関連部品はシートベルト事業譲渡の影響で減となりましたが、オートマチックトランスミッション用

部品の売上が好調に伸びております。精密機器関連製品は半導体関連の急回復、工作機械の生産増等で大幅な売上の増となりました。

この結果、売上高は2,294億36百万円となり、シートベルト事業その他の事業譲渡の影響を除いた前年同期との比較では増収となり、営業利益は148億84百万円となりました。

米州

軸受は自動車産業向けが堅調でありましたが、一般産業向けはほぼ横ばいとなりました。自動車関連部品につきましては堅調な売上水準でありましたが、シートベルト事業譲渡の影響で減収となりました。精密機器関連製品については売上横ばいとなりました。急激な円高も影響しました結果、米州全体では売上高は559億91百万円と前年同期の水準に比べ減収となり、営業利益は8億61百万円となりました。

欧州

ドイツを始め景気回復が遅れている中、軸受は自動車産業向けに増加が見られましたが、一般産業向けは回復力に欠け低迷しました。また自動車関連部品、精密機器関連製品につきましても前年同期を下回る水準にとどまりましたが、対欧州通貨で円安の影響があり売上高は632億98百万円と前年同期比で増収となり、更に収益体質改善の効果があり営業利益は8億33百万円とすることが出来ました。

アジア

軸受は一般産業向け、自動車産業向けとも中国圏の経済成長とあいまった現地生産の拡大が寄与し売上が増加しましたほか、精密機器関連製品も順調に回復しました。自動車関連部品は現地生産で大幅増となりましたが、事業譲渡の影響があり総額では前年を下回りました。為替の影響が加味された結果、アジア全体の売上は347億78百万円と前年同期の水準を下回り、営業利益は29億77百万円となりました。

(2) 通期の見通し

業績予想の見直しは行っておりません。

2. 財政状態

当第3四半期の連結キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益169億41百万円や減価償却費202億32百万円等により、238億59百万円の増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出152億13百万円、投資有価証券の売却による収入83億64百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出93億39百万円等により、146億5百万円の減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の純減による支出33億99百万円、社債の償還による支出100億円及び配当金の支払額25億53百万円等により、161億5百万円の減少となりました。

これらの結果、現金及び現金同等物の減少額は70億4百万円となり、当第3四半期末の現金及び現金同等物の残高は519億34百万円となりました。

連結財務諸表等

連結貸借対照表

(単位 百万円)

科 目	当 第 3 四 半 期 (平成 15 年 12 月 31 日現在)	前連結会計年度 (平成 15 年 3 月 31 日現在)	比 較 増 減 対 前連結会計年度
(資産の部)			
流動資産	282,917	285,749	2,832
現金及び預金	37,970	37,271	699
受取手形及び売掛金	114,189	113,513	676
有価証券	9,592	17,565	7,973
棚卸資産	79,970	83,487	3,517
その他の流動資産	42,300	35,186	7,114
貸倒引当金	1,104	1,276	172
固定資産	323,251	307,349	15,902
有形固定資産	196,179	198,635	2,456
建物及び構築物	64,026	65,282	1,256
機械装置及び運搬具	90,304	95,517	5,213
土地	25,985	22,915	3,070
その他の有形固定資産	15,863	14,920	943
無形固定資産	8,459	2,732	5,727
投資その他の資産	118,612	105,981	12,631
投資有価証券	82,911	79,697	3,214
前払年金費用	22,448	14,842	7,606
繰延税金資産	5,578	5,325	253
その他の投資その他の資産	9,524	7,577	1,947
貸倒引当金	1,850	1,461	389
資産合計	606,169	593,098	13,071

(単位 百万円)

科 目	当 第 3 四 半 期 (平成 15 年 12 月 31 日現在)	前連結会計年度 (平成 15 年 3 月 31 日現在)	比 較 増 減 対 前連結会計年度
(負債の部)			
流動負債	212,830	227,314	14,484
支払手形及び買掛金	82,833	87,382	4,549
短期借入金	84,251	93,102	8,851
社債	10,000	10,000	-
未払法人税等	4,024	3,816	208
その他の流動負債	31,721	33,012	1,291
固定負債	196,936	183,481	13,455
社債	96,989	106,989	10,000
長期借入金	58,696	57,688	1,008
退職給付引当金	18,404	6,503	11,901
役員退職慰労引当金	1,659	1,668	9
その他の固定負債	21,187	10,631	10,556
負債合計	409,767	410,795	1,028
(少数株主持分)			
少数株主持分	11,923	11,736	187
(資本の部)			
資本金	67,176	67,176	-
資本剰余金	77,924	77,923	1
利益剰余金	56,010	48,366	7,644
その他有価証券評価差額金	15,551	5,133	10,418
為替換算調整勘定	27,808	23,670	4,138
自己株式	4,375	4,362	13
資本合計	184,477	170,566	13,911
負債、少数株主持分及び資本合計	606,169	593,098	13,071

連結損益計算書

(単位 百万円)

科 目	当第3四半期 自平成15年4月1日 至平成15年12月31日		前連結会計年度 自平成14年4月1日 至平成15年3月31日	
	金 額	対売上高 比 率 %	金 額	対売上高 比 率 %
売 上 高	383,504	100.0	522,820	100.0
売 上 原 価	302,580	78.9	420,104	80.4
売 上 総 利 益	80,924	21.1	102,715	19.6
販売費及び一般管理費	64,256	16.8	84,867	16.2
営 業 利 益	16,668	4.3	17,847	3.4
営 業 外 収 益	5,175	1.4	8,100	1.6
受取利息及び配当金	1,080	0.3	1,815	0.4
持分法による投資利益	1,881	0.5	3,378	0.6
雑 益	2,213	0.6	2,905	0.6
営 業 外 費 用	9,608	2.5	15,126	2.9
支 払 利 息	4,597	1.2	6,567	1.3
雑 損	5,010	1.3	8,558	1.6
経 常 利 益	12,235	3.2	10,821	2.1
特 別 利 益	5,482	1.4	15,977	3.1
投資有価証券売却益	4,968	1.3	3,203	0.6
関係会社株式売却益	513	0.1	-	-
退職給付信託設定益	-	-	11,891	2.3
固定資産売却益	-	-	881	0.2
特 別 損 失	776	0.2	28,925	5.6
関係会社株式売却損	7	0.0	844	0.2
固定資産除却損	769	0.2	-	-
事業構造改善費用	-	-	15,030	2.9
投資有価証券評価損	-	-	12,899	2.5
退職給付引当金繰入額	-	-	151	0.0
税金等調整前当期純利益 又は税金等調整前当期純損失()	16,941	4.4	2,127	0.4
法人税、住民税及び事業税	6,389	1.7	5,380	1.0
法人税等還付額	-	-	216	0.0
法人税等調整額	1,190	0.3	4,193	0.8
少数株主利益	366	0.1	-	-
少数株主損失	-	-	426	0.1
当期純利益又は当期純損失()	8,993	2.3	2,670	0.5

連結剰余金計算書

(単位 百万円)

科 目	当第3四半期 自 平成15年4月1日 至 平成15年12月31日	前連結会計年度 自 平成14年4月1日 至 平成15年3月31日
資本剰余金の部		
資本剰余金期首残高	77,923	77,923
資本剰余金増加高	0	-
自己株式処分差益	0	-
資本剰余金期末残高	77,924	77,923
利益剰余金の部		
利益剰余金期首残高	48,366	53,921
利益剰余金増加高	8,993	-
当期純利益	8,993	-
利益剰余金減少高	1,349	5,554
当期純損失	-	2,670
配当金	1,349	2,711
役員賞与	-	172
利益剰余金期末残高	56,010	48,366

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

科 目	当 第 3 四 半 期 自 平成 15 年 4 月 1 日 至 平成 15 年 12 月 31 日	前 連 結 会 計 年 度 自 平成 14 年 4 月 1 日 至 平成 15 年 3 月 31 日
	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー		
1. 税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失()	16,941	2,127
2. 減 価 償 却 費	20,232	28,812
3. 連結調整勘定償却額	285	-
4. 貸倒引当金の増減額(減少:)	199	1,060
5. 退職給付引当金及び前払年金費用の増減額	2,218	15,076
6. 受取利息及び受取配当金	1,080	1,815
7. 支 払 利 息	4,597	6,567
8. 持分法による投資利益	1,881	3,378
9. 有形固定資産売却益	-	881
10. 有形固定資産除却損	769	-
11. 投資有価証券売却益	4,968	3,203
12. 投資有価証券評価損	-	12,899
13. 関係会社株式売却益	513	-
14. 関係会社株式売却損	7	844
15. 事業構造改善費用	-	2,087
16. 売上債権の増減額(増加:)	5,811	2,354
17. 棚卸資産の増減額(増加:)	1,728	10,577
18. 仕入債務の増減額(減少:)	305	1,316
19. そ の 他	932	3,252
小 計	32,096	36,459
20. 利息及び配当金の受取額	2,675	3,367
21. 利息の支払額	4,845	7,475
22. 法人税等の支払額及び還付額	6,066	1,389
営業活動によるキャッシュ・フロー	23,859	30,961
投資活動によるキャッシュ・フロー		
1. 有形固定資産の取得による支出	15,213	24,734
2. 有形固定資産の売却による収入	2,880	3,065
3. 投資有価証券の取得による支出	29	1,088
4. 投資有価証券の売却による収入	8,364	7,227
5. 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	9,339	-
6. 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	355	-
7. 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	-	1,046
8. 持分法適用会社株式の取得による支出	95	565
9. 貸付金の貸付による支出	395	178
10. 貸付金の回収による収入	156	198
11. そ の 他	576	1,194
投資活動によるキャッシュ・フロー	14,605	16,223
財務活動によるキャッシュ・フロー		
1. 短期借入金の純増減額(減少:)	2,222	7,025
2. 長期借入による収入	4,219	13,014
3. 長期借入金の返済による支出	5,396	11,148
4. 社債の発行による収入	-	20,000
5. 社債の償還による支出	10,000	20,000
6. 自己株式の取得による支出	12	3,665
7. 配当金の支払額	2,553	2,721
8. 少数株主への配当金の支払額	37	140
9. そ の 他	102	132
財務活動によるキャッシュ・フロー	16,105	11,819
現金及び現金同等物に係る換算差額	153	539
現金及び現金同等物の増減額(減少:)	7,004	2,380
現金及び現金同等物の期首残高	58,938	56,558
現金及び現金同等物の期末残高	51,934	58,938

セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

(単位 百万円)

	当第3四半期				自 平成15年4月1日 至 平成15年12月31日		
	軸受	自動車 関連部品	精密機器 関連製品	その他	計	消去 又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	246,102	94,557	32,134	10,710	383,504	-	383,504
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	4,491	4,491	(4,491)	-
計	246,102	94,557	32,134	15,202	387,996	(4,491)	383,504
営業費用	229,936	91,585	33,525	14,230	369,277	(2,440)	366,836
営業利益又は営業損失()	16,165	2,971	1,390	972	18,719	(2,051)	16,668

(単位 百万円)

	前連結会計年度				自 平成14年4月1日 至 平成15年3月31日		
	軸受	自動車 関連部品	精密機器 関連製品	その他	計	消去 又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	321,960	150,663	34,898	15,297	522,820	-	522,820
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	4,682	4,682	(4,682)	-
計	321,960	150,663	34,898	19,980	527,502	(4,682)	522,820
営業費用	299,817	146,402	41,189	18,854	506,264	(1,291)	504,972
営業利益又は営業損失()	22,142	4,260	6,290	1,126	21,238	(3,391)	17,847

2. 所在地別セグメント情報

(単位 百万円)

	当第3四半期				自平成15年4月1日 至平成15年12月31日		
	日本	米州	欧州	アジア	計	消去 又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	229,436	55,991	63,298	34,778	383,504	-	383,504
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	56,559	296	2,963	7,518	67,338	(67,338)	-
計	285,996	56,287	66,262	42,296	450,842	(67,338)	383,504
営業費用	271,111	55,426	65,428	39,318	431,285	(64,448)	366,836
営業利益	14,884	861	833	2,977	19,557	(2,889)	16,668

(単位 百万円)

	前連結会計年度				自平成14年4月1日 至平成15年3月31日		
	日本	米州	欧州	アジア	計	消去 又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	319,465	77,083	81,483	44,786	522,820	-	522,820
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	76,069	302	3,517	12,715	92,605	(92,605)	-
計	395,535	77,386	85,001	57,502	615,425	(92,605)	522,820
営業費用	378,368	75,387	87,352	52,960	594,068	(89,095)	504,972
営業利益又は営業損失()	17,167	1,999	2,351	4,541	21,357	(3,510)	17,847

3. 海外売上高

(単位 百万円)

	当第3四半期			
	自 平成15年4月1日 至 平成15年12月31日			
	米州	欧州	アジア	計
海外売上高	57,284	63,197	60,938	181,420
連結売上高				383,504
連結売上高に占める 海外売上高の割合	% 14.9	% 16.5	% 15.9	% 47.3

(単位 百万円)

	前連結会計年度			
	自 平成14年4月1日 至 平成15年3月31日			
	米州	欧州	アジア	計
海外売上高	81,785	81,418	80,356	243,560
連結売上高				522,820
連結売上高に占める 海外売上高の割合	% 15.6	% 15.6	% 15.4	% 46.6